



第3章



優先課題の選定

1 現状把握のための基礎資料から得られた課題

現状把握のためのグループインタビュー及び実態把握調査の結果から得られた健康福祉行動の課題は次のとおりです。

1	身体活動・運動	16	礼節を心がける(あいさつ)
2	仕事	17	外出
3	ストレス対処	18	医療機関への受診
4	休養	19	体重の管理
5	子育て	20	アルコール対処
6	性教育・性行動	21	生活や介護の支援
7	薬物防止	22	日光浴
8	集う	23	良い歯を持つ
9	信仰(感謝の心を持つ)	24	清潔を保つ
10	地域生活・活動	25	防煙・禁煙・分煙
11	世代交流	26	事故予防
12	ボランティア活動	27	痛みと上手に付き合う
13	趣味・生きがいを持つ	28	規則正しい生活をする
14	介護予防	29	健診を受ける
15	家族のきずなを深める	30	良い食習慣を持つ

2 取り組むべき課題の優先順位の選定方法

それぞれのライフステージ（年代別）でグループインタビュー及び実態把握調査から把握できた30の健康福祉行動の課題について、優先的に取り組むべき課題を以下の手順で抽出し、ライフステージごとに取り組むべき健康福祉行動の課題として明確にしました。

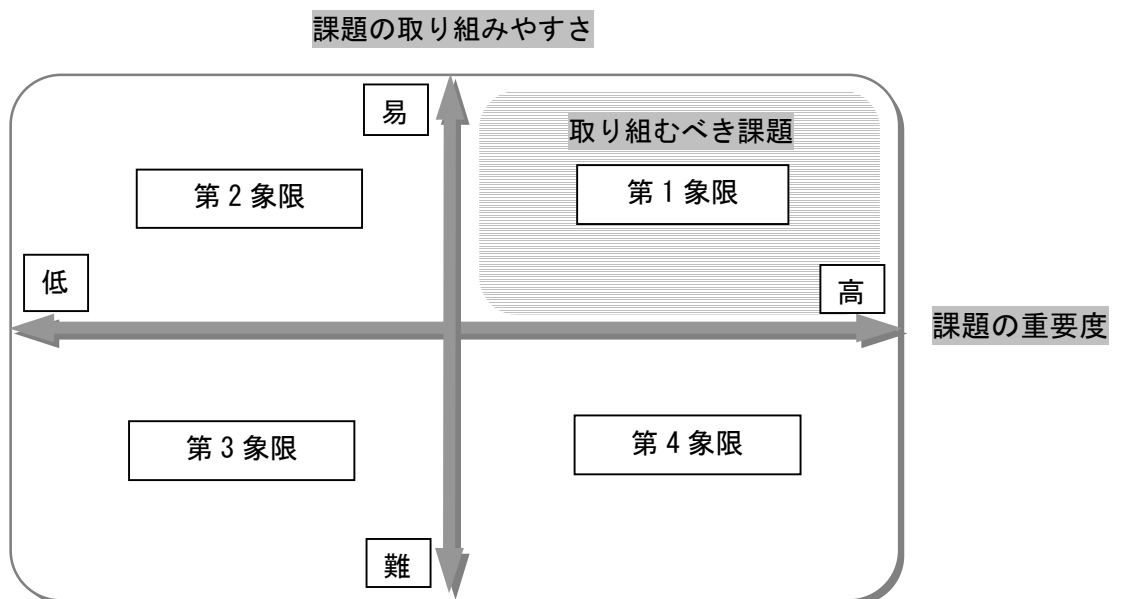
《課題の選定方法》

取り組むべき優先課題の選定方法は、「課題の重要度」と「課題の取り組みやすさ」の二軸展開で各ライフステージの課題をグループインタビュー及び実態把握調査解析結果などの資料をもとに策定委員会でライフステージ毎のグループワークを通じて、議論を重ね整理しました。

取り組むべき優先課題の設定は、健康福祉課題として抽出され30の課題を最初に横軸展開で、そのライフステージごとの重要度の高い課題について、右側から順番に課題を比較検討しながら並べました。

その後、縦軸展開で上から課題の取り組みやすい順番に横軸の右側から課題を比較検討しながら並べました。

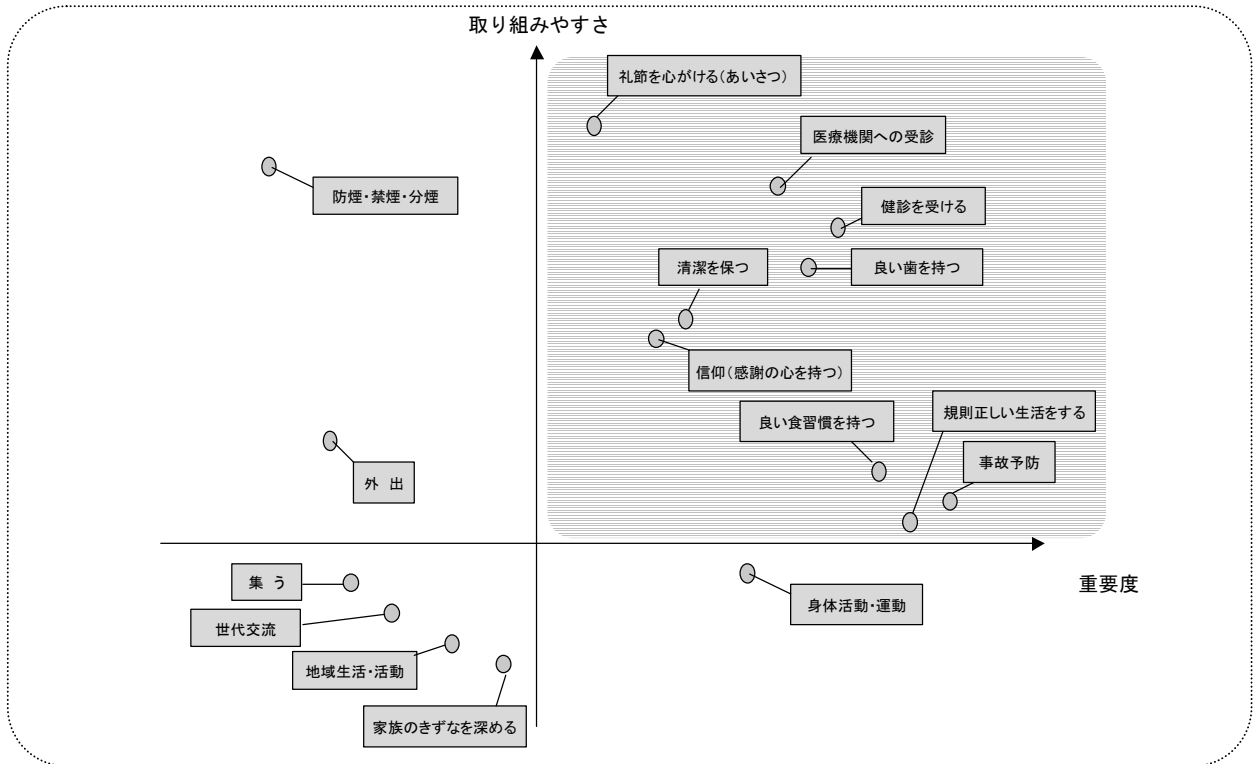
下図で示すように、課題の重要度（横軸）と課題の取り組みやすさ（縦軸）の2軸でみたときに、重要度が高く、取り組みやすい課題（第1象限）を各ライフステージの取り組むべき課題に選定しました。



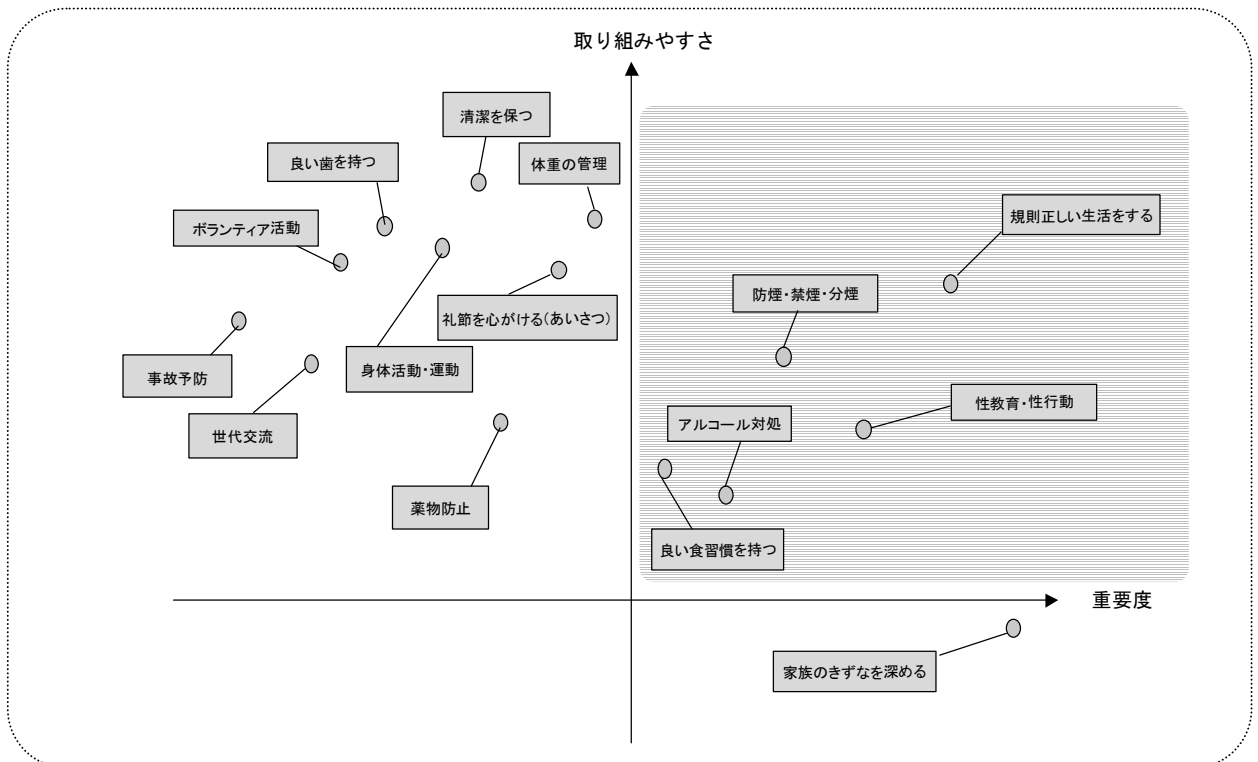
ライフステージごとの健康福祉行動の課題抽出図

※網掛け部：取り組むべき課題

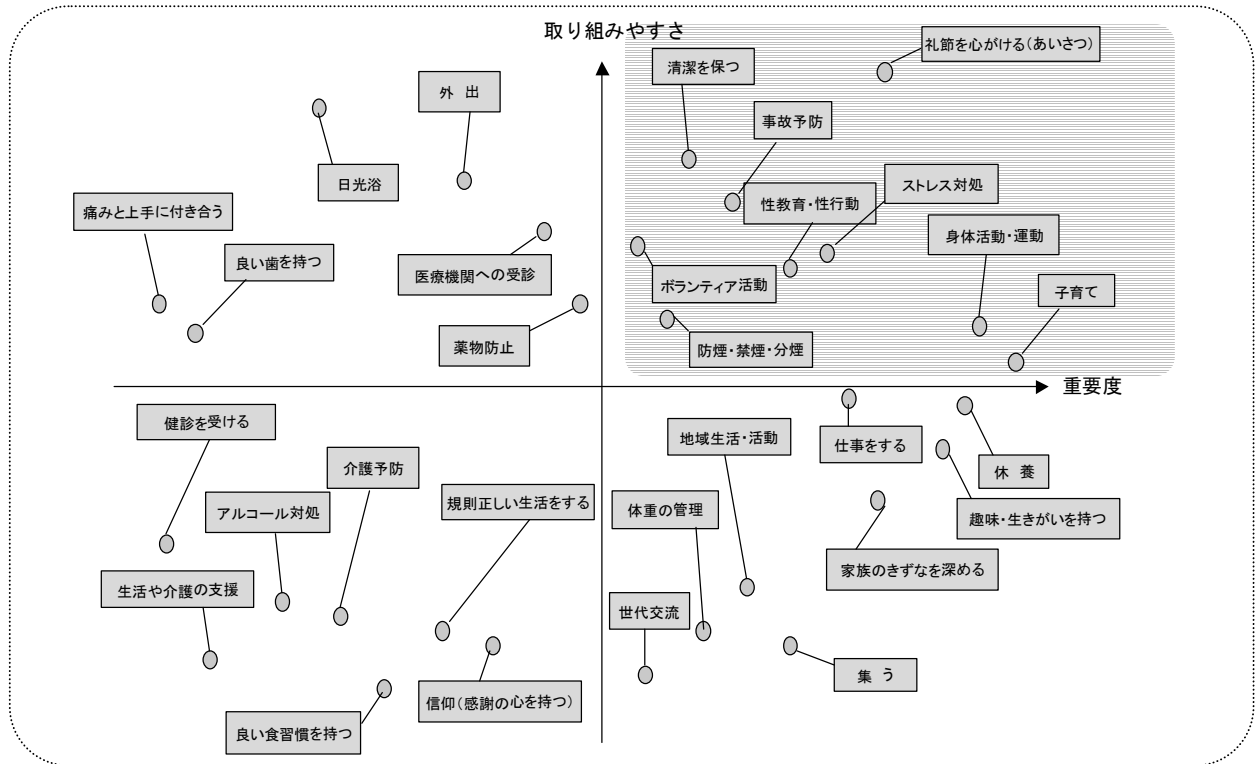
(1) 乳幼児期（0歳～6歳）



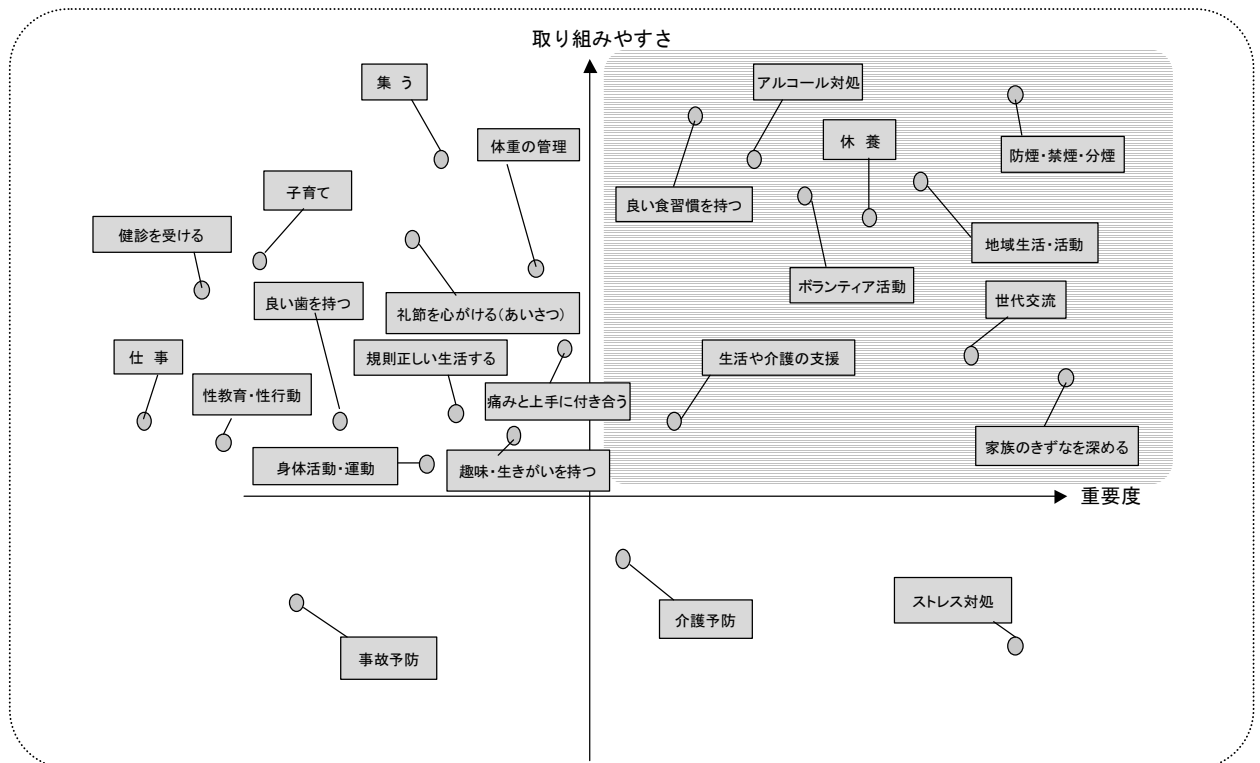
(2) 学童・思春期（7歳～18歳）



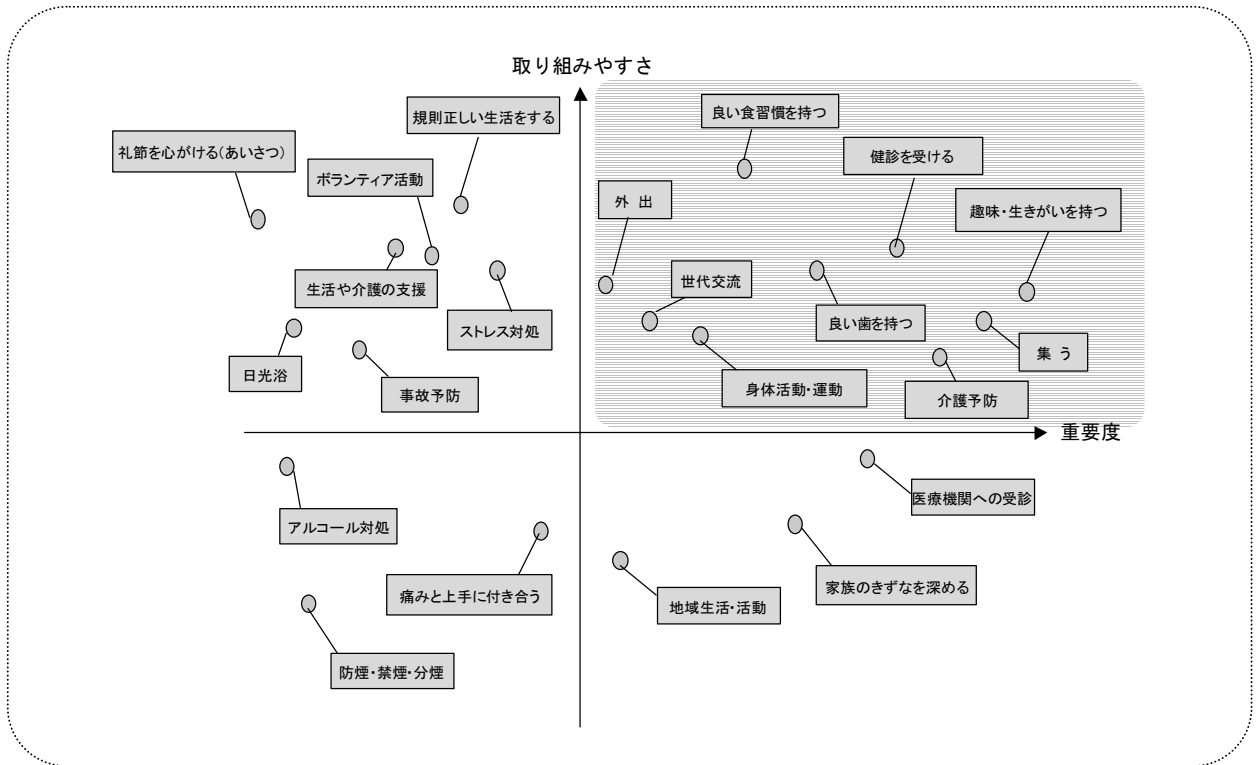
(3) 青年期 (19歳~39歳)



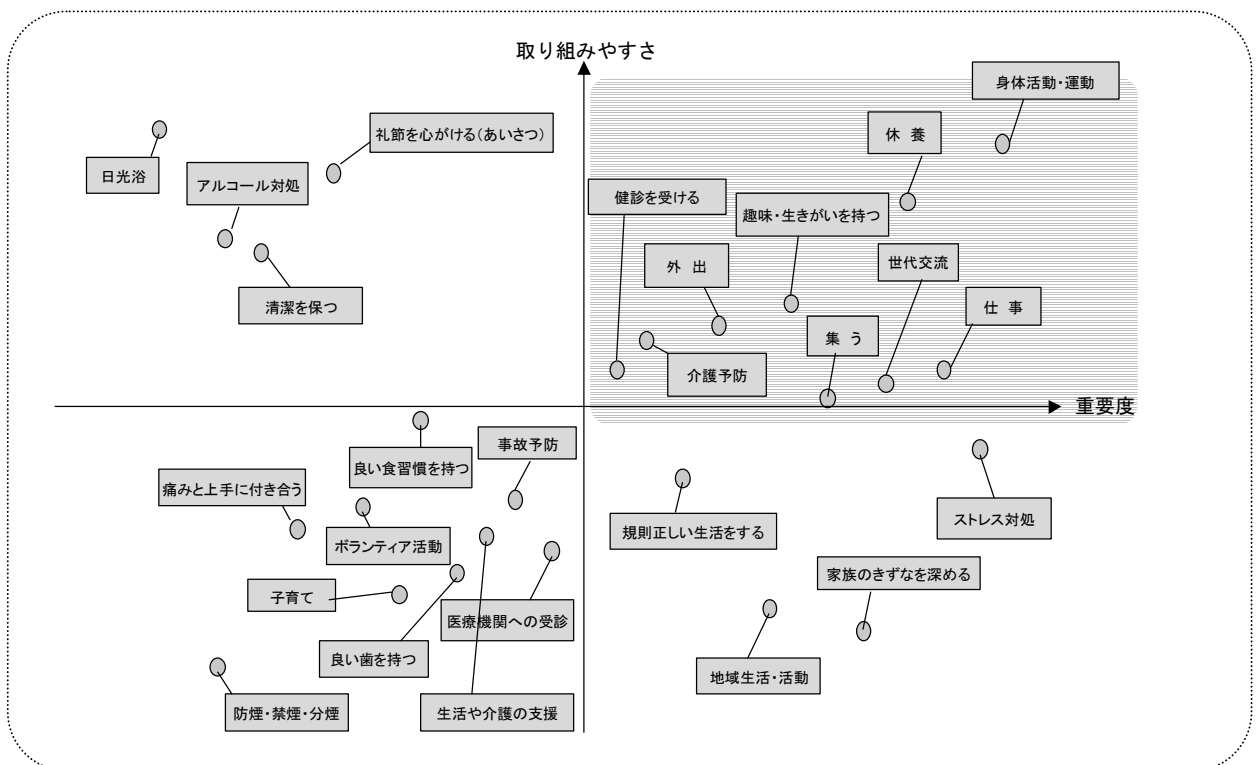
(4) 壮年期 (40歳~64歳)



(5) 実年期 (65歳~74歳)



(6) 高齢期(75歳以上)



3 めざす生活像と取り組むべき課題

基本理念及びQOL（生活の質）の実現に向けてライフステージごとにめざす生活像と取り組むべき健康福祉行動の課題は、以下のとおりになります。

(1) 乳幼児期（0歳～6歳）

めざすべき生活像

親と子が健康に暮らし、安心して子育てができる地域づくりをめざしましょう。

健康福祉行動の課題

- ・ 規則正しい生活をする
- ・ 事故予防
- ・ 良い食習慣を持つ
- ・ 健診を受ける
- ・ 医療機関への受診
- ・ 清潔を保つ
- ・ 信仰（感謝の心を持つ）
- ・ 良い歯を持つ
- ・ 礼節を心がける（あいさつ）

(2) 学童・思春期（7歳～18歳）

めざすべき生活像

豊かな感性や思いやりの心を育て、自立できる社会人をめざしましょう。

健康福祉行動の課題

- ・ アルコール対処
- ・ 良い食習慣を持つ
- ・ 性教育・性行動
- ・ 防煙・禁煙・分煙
- ・ 規則正しい生活をする
（運動・スポーツ）

(3) 青年期（19歳～39歳）

めざすべき生活像

適度な運動とストレス解消に努め仕事や家庭のバランスを保ち、子どもの目標となる親になりましょう。

健康福祉行動の課題

- ・ ボランティア活動
- ・ ストレス対処
- ・ 子育て
- ・ 防煙・禁煙・分煙
- ・ 身体活動・運動
- ・ 清潔を保つ
- ・ 事故予防
- ・ 礼節を心がける（あいさつ）
- ・ 性教育・性行動

(4) 壮年期 (40歳～64歳)

めざす生活像

家族や地域の人とのふれあいを大切にして、自らの健康づくりに努め職場や地域で積極的に活動しましょう。

健康福祉行動の課題

- ・ 休養
- ・ 家族のきずなを深める
- ・ 防煙・禁煙・分煙
- ・ 良い食習慣を持つ
- ・ アルコール対処
- ・ 世代交流
- ・ 地域生活・活動
- ・ ボランティア活動
- ・ 生活や介護の支援

(5) 実年期 (65歳～74歳)

めざす生活像

趣味や特技などを通じて、仲間づくりを行い、これまで培った知識や経験を活かして、生き生きとした生活を送りましょう。

健康福祉行動の課題

- ・ 介護予防
- ・ 趣味・生きがいを持つ
- ・ 健診を受ける
- ・ 身体活動・運動
- ・ 外出
- ・ 世代交流
- ・ 良い食習慣を持つ
- ・ 良い歯を持つ
- ・ 集う

(6) 高齢期(75歳以上)

めざす生活像

病気とうまくつきあい「ピンピンころり」で自分らしい生涯を送りましょう。

健康福祉行動の課題

- ・ 集う
- ・ 外出
- ・ 健診を受ける
- ・ 世代交流
- ・ 身体活動・運動
- ・ 趣味・生きがいを持つ
- ・ 休養
- ・ 介護予防
- ・ 仕事